

NYマーケットレポート (2022年7月22日)

2022年7月22日 (金)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	27,914.66	+111.66	-3.05%	USD/JPY	136.05	137.95	135.57
ハンセン指数	20,609.14	+34.51	-11.92%	EUR/JPY	138.92	140.70	138.79
上海総合	3,269.97	-2.03	-10.16%	GBP/JPY	163.22	165.14	163.01
韓国総合	2,393.14	-16.02	-19.63%	AUD/JPY	94.18	95.39	94.05
豪ASX200	6,791.50	-2.78	-8.77%	EUR/USD	1.0211	1.0256	1.0130
シンガポールST	3,181.34	+29.04	1.85%	BRL/JPY	24.628	24.987	24.617
インドSENSEX	56,072.23	+390.28	-3.74%	RUB/JPY	2.287	2.493	2.279

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,276.37	+5.86	-1.46%	NY GOLD	1,727.40	+14.00	-5.53%
仏CAC40	6,216.82	+15.71	-13.09%	NY 原油	94.70	-1.65	25.91%
独DAX	13,253.68	+7.04	-16.56%	CBOTコーン	562.25	-12.75	-5.23%
スペインIBX35	8,051.60	+38.90	-7.60%	CRB指数	281.160	-0.68	21.00%
イタリアFTSE MIB	21,211.98	+15.39	-22.43%	ドル指数先物	106.540	-0.37	11.36%
トルコ・イスタンブール100	2,516.56	+5.19	35.47%	VIX指数	23.03	-0.08	33.74%
ロシアRTS	1,161.47	+19.29	-27.22%				
南ア全株指数	68,069.58	+162.34	-7.65%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	31,899.29	-137.61	-12.22%	CME Bitcoin(先物・期近)	22640	23175
S&P500	3,961.63	-37.32	-16.88%	XRP(Ripple) [BSTP]	0.358	0.367
NASDAQ	11,834.11	-225.50	-24.36%	Ethereum [BSTP]	1535.50	1586.84
				Bitcoin Cash	120.80	122.56

7/25 経済指標スケジュール
14:00 【シンガポール】6月消費者物価指数
14:00 【日本】6月全国百貨店売上高
14:30 【日本】6月東京地区百貨店売上高
16:00 【トルコ】7月景気動向指数
16:00 【トルコ】7月設備稼働率
17:00 【ドイツ】7月IFO[期待値]
17:30 【香港】6月貿易収支
19:00 【英国】7月CBI企業動向調査
21:30 【カナダ】6月シカゴ連銀全米活動指数
23:30 【米国】7月ダラス連銀製造業活動指数

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.445%	3.577%
ニュージーランド10年債	3.720%	3.795%
日本国債利回り		
2年債	-0.087%	-0.074%
10年債	0.207%	0.236%
30年債	1.231%	1.261%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	1.036%	1.223%
英国 10年債	1.936%	2.047%
フランス 10年債	1.624%	1.820%
イタリア 10年債	3.423%	3.550%
スペイン 10年債	2.251%	2.490%
米国債利回り		
2年債	2.972%	3.085%
10年債	2.754%	2.875%
30年債	2.976%	3.042%

7/25 主要会議・講演・その他予定
・米2年債入札

NY 市場レポート (前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで)

米主要株価指数は 4 営業日ぶりに反落

米株式市場では、主要株価指数が序盤から底固い動きとなったものの、7月の米 PMI の総合指数が市場予想を下回り、景気拡大・縮小の判断基準となる 50 を割り込んだことから米景気後退懸念が高まり、売りが優勢となった。さらに、米企業決算が冴えない結果となったことも圧迫要因となった。ダウ平均株価は、序盤に前日比 182 ドル高まで上昇したものの、経済指標の悪化を受けて下落に転じ、一時 305 ドル安まで下落した。終盤にかけて下げ幅を縮小し、137.61 ドル安 (-0.43%) で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは 225.50 ポイント安 (-1.87%) で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	通信サービス	-3.61%	1	ベライゾン	-6.74%
2	テクノロジー	-1.15%	2	インテル	-3.47%
3	素材	-1.07%	3	ナイキ	-2.24%
4	エネルギー	-0.83%	4	ボーイング	-2.01%
5	金融	-0.60%	5	マイクロソフト	-1.69%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対し軟調な動き

NY 市場では、欧州市場の流れを引き継ぎドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。さらに、ドイツや欧州の PIM の結果に続き、米 PMI 速報値で総合指数が 2020 年 5 月ぶりに景気の判断基準となる 50 を下回ったことで、世界的な景気後退への警戒感から投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は一段の下落となった。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 2.819% から 2.728% まで低下して 5 月以来の低水準となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落となり、対円では序盤の 137.00 から 135.57 まで下落し、7/8 以来の安値となった。下げ一服後は、米長期金利が持ち直したこともあり、ドルは底固い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。